



新大正
地藏經
圖像

目次

白寶口抄 (卷第九十六—第一百六十七)

高野山金剛三昧院藏本 (參考智山專門學校藏本)

(明王部)

| | | |
|----------|-------|-----|
| (卷九一—三) | 不動法 | 一 |
| (卷一〇三) | 不動安鎮法 | 四七 |
| (卷〇四—〇五) | 降三世法 | 五三 |
| (卷〇六—〇七) | 軍荼利法 | 六一 |
| (卷〇八—一〇) | 大威德法 | 六九 |
| (卷一一一) | 金剛藥叉法 | 八〇 |
| (卷一二—二二) | 烏菟沙摩法 | 八四 |
| (卷二四—二五) | 金剛童子法 | 九〇 |
| (卷二六—二八) | 愛染王法 | 九五 |
| (卷二九) | 如法愛染王 | 一〇四 |
| (卷三〇—三三) | 太元法 | 一一一 |
| 〔天部〕 | | |
| (卷三三—三三) | 毘沙門法 | 一三三 |
| (卷三四—三五) | 吉祥天法 | 一四五 |
| (卷三六—三七) | 焰魔天法 | 一五四 |
| (卷三八) | 水天法 | 一六三 |
| (卷三九) | 地天法 | 一六八 |
| (卷四〇—四一) | 聖天法 | 一七一 |
| (卷四二—四三) | 十二天法 | 一九九 |
| (卷四四—四五) | 訶利帝母法 | 二一〇 |

(卷一三九) 十五童子供作法

(異尊)

| | | |
|--------|----------|-----|
| (卷一四〇) | 守護經法 | 二二五 |
| (卷一四一) | 寶樓閣經法 | 二三一 |
| (卷一四二) | 心經法 | 二三五 |
| (卷一四三) | 無垢淨光陀羅尼法 | 二四〇 |
| (卷一四四) | 熾盛光法 | 二四三 |
| (卷一四四) | 多羅尊法 | 二四四 |
| (卷一四四) | 香王法 | 二四六 |
| (卷一四四) | 青頸法 | 二四七 |
| (卷一四四) | 阿摩鉢法 | 二四八 |
| (卷一四五) | 持世法 | 二五〇 |
| (卷一四五) | 般若菩薩法 | 二五一 |
| (卷一四五) | 藥王法 | 二五二 |
| (卷一四五) | 龍樹法 | 二五三 |
| (卷一四六) | 馬鳴法 | 二五五 |
| (卷一四六) | 滅惡趣法 | 二五七 |
| (卷一四六) | 圓滿金剛法 | 二五八 |
| (卷一四七) | 帝釋法 | 二六〇 |
| (卷一四七) | 四天王法 | 二六一 |
| (卷一四七) | 最勝太子法 | 二六四 |

WELISS/04

(卷一四八) 妙見法……………二六四
 (卷一四九) 辨才天法……………二六七
 (卷一四九) 呪賊經法……………二六八
 (卷一四九) 畢哩孕迦羅法……………二七一
 (卷一五〇) 金翅鳥法……………二七二
 (卷一五二) 摩利支天法……………二七八
 (卷一五二) 大自在天法……………二八三
 (卷一五三) 蘊變利童女法……………二八六
 (卷一五三) 大黑天神法……………二八九
 (卷一五四) 寶藏天女法……………二九三
 (卷一五四) 伎藝天法……………二九四
 (卷一五五) 北斗法……………二九六
 (卷一六〇) 當年星供……………三〇〇
 (卷一六〇) 本命星供……………三〇三
 (卷一六〇) 知元辰供……………三〇五
 (作法)

(卷一六一) 朝暮護身作法……………三四一
 (卷一六一) 每朝護身加持作法……………三四一
 (卷一六二) 施餓鬼法……………三四三
 (卷一六三) 御持僧請文案……………三五〇
 (卷一六三) 鉢作法……………三五〇
 (卷一六三) 產兒浴湯加持……………三五二
 (卷一六三) 柴手洗法……………三五三
 (卷一六三) 洗手漱口洗面目法……………三五三
 (卷一六三) 隱所行事……………三五四
 (卷一六三) 眠臥時作法……………三五四
 (卷一六三) 驗者作法……………三五五
 (卷一六三) 泥塔供養作法……………三五六
 (卷一六三) 加持土砂導師作法……………三五七
 (卷一六四) 亡者曳覆書樣……………三五八
 (卷一六四) 葬送作法……………三六〇
 (卷一六四) 馱都法……………三六四
 白寶口抄目錄……………三八〇

藥師十二神將圖 (一卷) 仁安三年寫……………三八五

京都仁和寺藏本

醍醐本藥師十二神將圖 (二卷) 嘉祿三年寫……………三九〇

京都醍醐寺藏本 (國寶)

二十八部衆形像 (一卷)……………四七三

京都東寺觀智院藏本

二十八部衆并十二神將圖 (一卷) 正平十四年寫……………四七九

高野山金剛三昧院藏本

唐本四天王像 (一卷) 五二三

京都仁和寺藏本

四天王像 (四紙) 五二九

京都高山寺藏本

戒壇院扉繪梵釋四王像 (二紙) 五三五

京都高山寺藏本

戒壇院扉繪梵釋四王像 (二紙) 五三八—五三九 (別紙二、三)

奈良玉林要之輔氏藏本

毘沙門天像 (一幅) 五三六—五三九 (別紙三)

京都醍醐寺藏本 (國寶)

唐本毘沙門天像 (一紙) 五三一—五三九 (別紙四)

京都仁和寺藏本

毗沙門天王曼荼羅私記 (一卷) 複毗沙門天王要抄一卷 五三九

京都東寺觀智院藏本

毘沙門天王二十八使者圖像 (一卷) 五五一

京都仁和寺藏本

唐本那吒太子像? (一紙) 五六六—五六七 (別紙五)

京都仁和寺藏本

毘樓勒叉天王像 (一幅) 五六—五六七 (別紙六)

京都醍醐寺藏本 (國寶)

大黑天像 (一紙) 五六六—五六七 (別紙七)

京都東寺教王護國寺藏本

善女龍王像 (一紙) 五六六—五六七 (別紙八)

京都醍醐寺藏本 (國寶)

執金剛神像 (一幅) 五六六—五六七 (別紙九)

奈良中村雅真氏藏本

十天形像 (一卷) 五六七

京都醍醐寺藏本 (國寶)

十二天形像 (一卷) 五六八

京都高山寺藏本

天部形像 (一卷) 五六九

京都醍醐寺藏本 (國寶)

大日經十二火神像 (一卷) 六二七

京都東寺觀智院藏本

火天部尊像 (一卷) 六二九

京都醍醐寺藏本 (國寶)

焰摩天曼荼羅 (一紙) 六四四—六四五 (別紙色刷)

京都仁和寺藏本

預修十王生七經 (一卷)

六四五

高野山寶壽院藏本

伎藝天像 (一紙)

六六二—六六三 (別紙一〇)

京都東寺觀智院藏本

天像 (一紙)

六六二—六六三 (別紙一一)

京都醍醐寺藏本 (國寶)

加利帝像 (一紙)

六六二—六六三 (別紙一二)

京都醍醐寺藏本 (國寶)

囊變利毒女像 (一紙)

六六二—六六三 (別紙色刷)

京都仁和寺藏本

聖天像 (一紙)

六六二—六六三 (別紙一三)

京都教王護國寺藏本

忿怒金翅鳥大輪明王像 (一幅)

六六二—六六三 (別紙一四)

京都醍醐寺藏本 (國寶)

妙見菩薩像 (二卷)

六六三

京都醍醐寺藏本 (國寶)

妙見菩薩像 (一卷)

六六七

東京丹治竹次郎氏藏本

妙見曼荼羅 (一幅) 六九二—六九三 (別紙一五)

東京丹治竹次郎氏藏本

北斗曼荼羅 (一紙) 六九二—六九三 (別紙色刷)

京都仁和寺藏本

唐本北斗曼荼羅 (一幅) 六九二—六九三 (別紙一六)

東京美術學校藏本

火羅圖 (一紙) 六九三

京都教王護國寺藏本

梵天火羅九曜 (一卷) 七〇五

京都高山寺藏本

九曜等圖像 (一卷) 七三七

京都東寺觀智院藏本

九曜星圖像 (一卷) 七四九

京都醍醐寺藏本 (國寶)

九曜尊像 (一卷) 七六一

高野山金剛三昧院藏本

九曜祕曆 (一卷) 七六九

京都東寺觀智院藏本

二十八宿圖像 (一卷) 七七五

京都東寺觀智院藏本

超際仙人護摩祀火法 (一卷) 八〇一

京都東寺觀智院藏本

護摩爐壇樣 (一卷) 八一五

京都東寺觀智院藏本

一 增榮君茶 [cf. 參考圖像 No. 1] 四

二 鬱沒斯 [cf. 參考圖像 No. 2] 五

三 君茶 (種族增長) [cf. 參考圖像 No. 3] 五

四 君茶 (積聚財物) [cf. 參考圖像 No. 4] 六

五 君茶 (攝一切爐及人) [cf. 參考圖像 No. 5] 六

六 敬愛君茶 [cf. 參考圖像 No. 6] 六

七 那溢 [cf. 參考圖像 No. 7] 六

八 君茶 (長命安樂) [cf. 參考圖像 No. 8] 十

九 降伏君茶 [cf. 參考圖像 No. 9] 三

十 雲漢 [cf. 參考圖像 No. 10] 三

十一 君茶 [cf. 參考圖像 No. 11] 四

十二 滴 [cf. 參考圖像 No. 12] 四

十三 君茶 (只口口) [cf. 參考圖像 No. 13] 五

十四 君茶 (成就降伏) [cf. 參考圖像 No. 14] 五

十五 君茶 (只口口) [cf. 參考圖像 No. 15] 六

十六 息災君茶 [cf. 參考圖像 No. 16] 三

十七 君茶 (日蝕於命榮安宿) [cf. 參考圖像 No. 17] 三

十八 蜜 [cf. 參考圖像 No. 18] 三

十九 君茶 (月蝕於命榮安宿) [cf. 參考圖像 No. 19] 三

二十 莫 [cf. 參考圖像 No. 20] 三

二十一 君茶 (鎮星在於命榮安宿) [cf. 參考圖像 No. 21] 三

三 鷄緩 [cf. 參考圖像 No. 22] 三

三 昂宿 [cf. 參考圖像 No. 23] 三

〔參考圖像〕

一 增榮君茶 [cf. p. 4 圖像 No. 1] 別紙色刷 三六

二 鬱沒斯 [cf. p. 5 圖像 No. 2] 別紙色刷 三六

三 君茶 (種族增長) [cf. p. 5 圖像 No. 3] 別紙色刷 三六

四 君茶 (積聚財物) [cf. p. 6 圖像 No. 4] 別紙色刷 三六

五 君茶 (攝一切爐及人) [cf. p. 6 圖像 No. 5] 別紙色刷 三六

六 敬愛君茶 [cf. p. 9 圖像 No. 6] 別紙色刷 三六

七 那溢 [cf. p. 9 圖像 No. 7] 別紙色刷 三六

八 君茶 (長命安樂) [cf. p. 10 圖像 No. 8] 別紙色刷 三六

九 降伏君茶 [cf. p. 13 圖像 No. 9] 別紙色刷 三六

十 雲漢 [cf. p. 13 圖像 No. 10] 別紙色刷 三六

十一 君茶 [cf. p. 14 圖像 No. 11] 別紙色刷 三六

十二 滴 [cf. p. 14 圖像 No. 12] 別紙色刷 三六

十三 君茶 (只口口) [cf. p. 15 圖像 No. 13] 別紙色刷 三六

十四 君茶 (成就降伏) [cf. p. 15 圖像 No. 14] 別紙色刷 三六

十五 君茶 (只口口) [cf. p. 16 圖像 No. 15] 別紙色刷 三六

十六 息災君茶 [cf. p. 22 圖像 No. 16] 別紙色刷 三六

十七 君茶 (日蝕於命榮安宿) [cf. p. 22 圖像 No. 17] 別紙色刷 三六

十八 蜜 [cf. p. 23 圖像 No. 18] 別紙色刷 三六

元 君茶 (月蝕於命榮安宿) [cf. p. 23 圖章 No. 19]..... 別紙色刷 二六一

二 莫 [cf. p. 24 圖章 No. 20]..... 別紙色刷 二六一

三 君茶 (鎮星在於命榮安宿) [cf. p. 24 圖章 No. 21]..... 別紙色刷 二六一

三 雞緩 [cf. p. 25 圖章 No. 22]..... 別紙色刷 二六一

三 昂宿 [cf. p. 25 圖章 No. 23]..... 別紙色刷 二六一

西 畢宿..... 別紙色刷 二六一

五 觜宿..... 別紙色刷 二六一

天 參宿..... 別紙色刷 二六一

毛 井宿..... 別紙色刷 二六一

六 鬼宿..... 別紙色刷 二六一

元 柳宿..... 別紙色刷 二六一

言 星宿..... 別紙色刷 二六一

三 張宿..... 別紙色刷 二六一

三 翼宿..... 別紙色刷 二六一

三 軫宿..... 別紙色刷 二六一

高 角宿..... 別紙色刷 二六一

量 亢宿..... 別紙色刷 二六一

吳 氏宿..... 別紙色刷 二六一

毛 房宿..... 別紙色刷 二六一

天 心宿..... 別紙色刷 二六一

无 尾宿..... 別紙色刷 二六一

四 箕宿..... 別紙色刷 二六一

四 奎宿..... 別紙色刷 二六一

四 婁宿..... 別紙色刷 二六一

吾 胃宿..... 別紙色刷 二六一

宿..... 別紙色刷 二六一

宿..... 別紙色刷 二六一

宿..... 別紙色刷 二六一

宿..... 別紙色刷 二六一

宿..... 別紙色刷 二六一

宿..... 別紙色刷 二六一

宿..... 別紙色刷 二六一

宿..... 別紙色刷 二六一

宿..... 別紙色刷 二六一

宿..... 別紙色刷 二六一

宿..... 別紙色刷 二六一

宿..... 別紙色刷 二六一

宿..... 別紙色刷 二六一

宿..... 別紙色刷 二六一

宿..... 別紙色刷 二六一

宿..... 別紙色刷 二六一

宿..... 別紙色刷 二六一

白寶口抄 不動法一

本書事

金剛手光明灌頂經一卷

內云。最勝立印聖無動尊大威怒王念誦儀軌 不空譯

貞元新入目錄。珍列外題。海列內題云

金剛手光明灌頂經最勝立印聖無動

尊大威怒王念誦儀軌法品一卷。仁運

列內題。但無品字。仁錄同之。又有品字

注云。不空與中天婆羅門僧遍智同譯。

運錄亦同海。但無經及大井法品四字

不動尊儀軌一卷 海仁

底哩三昧耶經一卷

內云。底哩三昧耶不動使者念誦法 不

空

貞元新入目錄。圓覺海珍仁列外題。運

云。底哩三昧耶法一卷。此有兩本。海略

仁廣。叡錄云。底哩三昧耶不動尊使者

法一卷 不空譯 此本先請本少異也

底哩三昧耶不動尊威怒王使者念誦法

品一卷 不空譯 事業品文

底哩三昧耶不動尊聖者念誦祕密法三

卷 運

運錄注云。複為一卷。叡錄云。底哩三昧

耶經 不空譯 三十紙

不動使者陀羅尼祕密法一卷 金剛智譯

貞元新入目錄。仁運珍海云。不動尊使

者祕密法一卷。仁錄注云。金剛菩提譯。珍錄有尊字。叡錄亦有此法十四帳。不動明王安鎮家國土法一卷

金剛智 海錄外 仁請來

叡錄亦有之六紙。廣攝不動 安然云。是善無畏三藏。和上國亂之日。因國相請而所製也 文

不動使者法中略出印契法次第一卷。仁

仁錄云。無動云。

梵字不動尊儀軌一卷 海

梵字不動尊真言一卷

仁錄云。心真言一本 仁

梵字不動鎮宅真言一本 仁

聖無動尊念誦儀軌一卷 金剛智

大聖無動明王守護國界法一卷 不空

聖無動尊一字出生八大童子祕要法界 大興善寺 翻經院

聖無動尊決祕密要義一卷

八大童子儀軌一卷

勝運不動儀軌一卷

不動尊二童子法一卷

俱力迦羅儀軌一卷 金剛智

叡錄云。不動明王五杖要略法一紙 無人

名說令施 主得使者

又云。不動明王催怨他敵等法一卷 無人

名說伏國 家怨二紙

五大明王義 般若若寺 僧正釋

廣攝不動祕法要決六卷 安然集

行法起首事

立印軌云。月一日○至白月十五日。文底哩三昧耶軌。下云。於月八日或十五日。文安鎮軌云。每月一日及十五日。文 名字事

底哩經上云。祕密曰。不動者。菩提心。大寂

定義也。文又云。調伏諸衆生。故號不動尊

文又曰。無動明王。此是如來法身。以大願

故於無相中。而現是相。護一切真言行者。

若能常念。能離一切障也。所謂無動者。即

是真淨菩提之心。為表是義。故因事立名

文大疏九 八 二十云。所謂不動者。即是真淨

菩提之心。為表是義。故因事立名也。文口

云。不動者。梵音阿左羅。是不動義。謂法性

常住。故名不動。是本性菩提心。體本不生

別名也。故疏云。不動者。所謂是阿字菩提

心也。文是。真字淨菩提心。法爾不變義。於

事法表無傾動事也。又云。不動者。常無相

法身。以本願力。故於無相中。現此青黑忿

怒之相。降伏大三千界主。是一切衆生無

明住地惑。是諸惑根本也。故斷根本。無明

形也。深祕一切衆生。九識相應。無明體也。

大日本覺本源。不動無明本源也。譬畫大

日夜不動。無明長夜之相。生死癡暗之形

也。略出經四云。想彼罪形。如鬼形狀。黑色

髮。豎文。是不動生死癡暗體。即為菩提涅

槃法。今以此煩惱。即體為本尊。煩惱即菩

提生死。即涅槃。故云。不動生死涅槃。二法達

菩提涅槃。二德。故云。不動也。又云。不動理

智不二義也。本覺名不。始覺號動。始本不

二故名不動也文又云。其字本不生故名。其字風大故名動。其字胎大日種子。其字教令輪不動種子。故起法身自證宮出降伏威怒方便門。故名不動也。又云。不動明王者不來不去故名不。是法身義。化他作業故名動。是應身義。一切智、大菩提心故名明王。是報身義。即三身一體故名不動明王也。

問。明王者其名字如何。答。破衆生煩惱黑闇故名明。化用自在故名王。故云明王也。

問。教令輪身者其義如何。答。教令者國王刑罰違勅者時宜官云令也。故。教令。讀之也。教承義。是大日如來爲令刑罰衆生三毒煩惱現不動等忿怒形。勅彼能摧破衆生三毒等。斷惑摧破故名輪也。般若寺五大明王義云。教令輪教者教道義也。令者勅義也。輪者摧破義也。摧破一切衆生煩惱令人如來體性故云。

不動異名事

大威怒王名聖者無動

不空聖者無動威怒王

聖無動尊摩訶威怒王

無動大威德金剛

無量力聖者

不動金剛明王

大猛不動大力者

不動如來

已上出底哩經。大日經疏同之。

龍軌

不動菩薩 不動明王 使者 已上出密抄

真言尊 出經 密號 常住金剛

口云。不動又無動。梵云。其字風輪。雖爾不云非動。又云。風動。其字風輪。種子故云風。此。其字字體因業。也。童子因義也。故現肥滿童子形云。依此義云。風童也。或義云。自宗自身即佛極談。不動顯事可意得也。疏九。三十云。今此不動明王即是一切智智大菩提心文同一云。

衆生自心品即是一切智智文既指衆生自心可名不動也。故聖無動經云。是大明王無其所居。但住衆生心想之中。是不改衆生心想。達本來毘盧遮那平等智身。殊在此尊法爾。應住普賢大菩提心一切衆生本有薩埵文亦此謂也。凡菩提心論三種菩提心。即此尊三摩地也。右智劍者是勝義菩提心。深般若惠刀決斷分明智劍也。左網索者行願菩提心。大悲與樂法門大悲拔苦別德也。本尊體是不動法性深密定惠均等源底也。此云三摩地菩提心。勝義智劍金界智德。徹九地煩惱成九會菩提。行願網索胎界悲門。引四種生死作四重圓壇。三摩地尊體是不二性海源極。本有薩埵當體也。薩埵者有情也。疏九。二十云。意常思惟不動大有情文。是一切衆生當體本來本有不動已體也。彼菩提心論即舉演不動菩提也。

口云。論云爲貪瞋癡煩惱之所縛故云。

不動此三毒習不動三尊也。不動癡煩惱體。是黑暗形寂靜定義也。底哩經云。不動者是菩提心大寂靜定之義。文矜迦羅童子貪煩惱體。向中尊恭敬隨順其性柔和也。即貪著心大悲義。胎藏理門也。理不違物性故隨順形也。制多迦童子瞋煩惱體。忿怒暴惡形。違背中尊即瞋恚智惠義。金界智門也。智斷伏煩惱故違背形也。或說中尊勢也。是惡煩惱義也。三尊共住盤石。三毒同本有普賢大菩提心義。疏五。二十三云。鎮其重障盤石使不復動成淨菩提心妙高山王。故云安住在盤石也。文又彼論云。心樂不可動。譬如大山王。文是深意可思之云。又云。五大明王降伏諸魔各有大力。謂降三世降伏天魔。是故踏大自在及烏魔妬也。軍荼利降伏毘那夜迦。是故以毘那夜迦爲眷屬。大威德降伏人魔爲本。是故儀軌中多說降怨法。金剛夜叉降伏鬼魔。是故號爲夜叉也。不動明王以前四大明王威力爲不動一身德也云。

或。祕訣云。不動尊兩部諸尊。金剛薩埵四。天明王十方賢聖七曜二十八宿等衆集爲一尊。即普門一門也。閉一日從普門出一門心也。又無相法身全不二也。即根本無明之體障法界體性智。能顯無明之形也云。立印軌云。金剛手菩薩復告文殊師利言。善男子諦聽。無邊功力勇健。無邊如來奉事是不動尊大威怒王。復有六十萬億恒河沙俱胝如來。皆蒙教示得成無

二

二

二

二

二

二

二

二

二

上正等菩提文

私云。或云。初無邊如來者。謂過去久遠無量劫已來。以此不動三摩地門為初入門奉事此尊。登位者無量無邊也。故云無邊如來。不云限量。次六十萬億恒河沙者。是已有限量。謂今此教主釋迦如來為大日首。從久遠成道已來五百塵點劫間。有六十萬億恒河沙等如來。亦依此不動三摩地門入覺位數也。故有齊限也云。

字義云。此尊者三世十方一切諸佛之祖師。四十二地一切菩薩之所尊。雖然現使者之眇相。示奴僕之垂髮。屈已成之尊位。食初心之遺穢。文疏五三云。此尊於大日華臺久已成佛。以三昧耶本誓願。故示現初發大心諸相不備之形。為如來僮僕。給使執作諸務文。

種子事

口云。種子者能生義。故底哩經上云。阿路哈輪重重是怖魔義。亦是種子義也。如世間良田堪善種。諸佛智種亦復如是。能成就大悲曼荼羅。出生一切陀羅尼門三摩地門。文疏十三云。從一字能生多故名子也。文又八左云。先作是三種觀。都合方成種子。以為子故必當得果。次觀本尊。為欲成果也。如人有種子者。種之良田方便將養為成果。故云是成種子。已為成一切智之果。故觀佛也。文尊勝悉地法上云。大日身變成憶字。字變成劍。劍變成不動

明王文疏十九云。哈字詞是行義。又有阿聲是怖魔障。金剛三昧也。點即大空也。以此大空不動行大怖一切魔障也。字麼是我義。入阿字門即無我也文。

口云。此文釋慈救呪終二字也。謂此字是風輪種子也。風能有摧破物之用。此明又摧破怨敵魔緣等。又摧破一切衆生惡業煩惱。故用彼風輪字也。又種子用此字。此字是大空義也。今不動明王淨菩提心體也。菩提即大空義也云。又此字大空字也。是不改此字無明煩惱因業為法界大空性。是眞實降魔成道也。疏三十云。悍不動主也。詞是行。阿聲又是行。點即大空。由住此位能降一切為菩提心作大護也。文又云。疏十云。詞即此行。所謂如來行也。此佛行即不改凡夫六道輪迴十惡五逆等一切所行。全為本有大空行。故加修生行點并大空點也。文同疏十三云。詞

是行。加大空即是。大空之行也。文可知。又此字一切諸法因緣所生行。歸此字一切諸法本不生。大空三昧行。今修行與本初正覺無二無別也。故疏云。四二含行也。入阿字即行無行。又空也。文又云。三十詞是行。加阿聲是極行。以此除遣諸行。則是不行一切行。故有除遣義。文留心思之。又云。以此字配三句義。謂此字菩提心為因句。是因業故也。此字行字。大悲為根句。大悲者趣化他故行義也。此字證菩提故方便為究竟句。此字空點故同攝方便為究竟

句。此句約向上向下有兩義。向上時從凡位修行六度行者我也。向下時成佛以後以大悲度衆生大我也。此字我義故也。又云。此字有三部義。此字有我聲。我胎界故蓮華部也。此字行點。引聲長讀之時有金聲。此金界故金剛部也。此字不二總體字。是佛部也。胎三部也。金界五部時。金剛即寶光故金剛部攝寶部。蓮花即羯磨故蓮花攝羯磨部也。四智總體佛部也。是金界五部義為此一字也。又五大色法胎界此字也。識大心法金界此字也。此此兩字有此一字中。故六大一實義顯此一字也。

深祕口決云。以此字用種子故。此不動明王殊有延壽命本誓。謂此字風輪種子也。人壽者即息也。息者是風也。疏十三云。命者所謂風。風者想也。想者念也。如是命根出入息之想。文出入命息此字風輪也。是延壽意也。故立印軌云。又正報盡者能延六月住。文依此文修延命法也。問能延六月住云。其意何乎。答。付六月住有數義。先疏第十五。茶吉尼真言處云。能知人欲命終者。六月即知之。知已即作法。取其心食之。所以爾者。人身中有黃。所謂人黃。猶牛有黃也。若得食者。能得極大成就。十日周遊四域。隨意所為。皆得亦能種之治人。有嫌者以術治之。極令病苦。然彼法不得殺人。要依自計。方術人欲死者去六月即知之。知已以術取其心。雖

取其心然有法術要以餘物代之。此人命亦不終。至合死時方壞也。大都是夜又大自在。於世人所說大極屬摩訶迦羅。所謂大黑神也。毘盧遮那以降伏三世法門欲除彼。故化作大黑神。過於彼無量示現。以灰塗身在曠野中。以術悉召諸茶吉尼而訶責之。猶汝常噉人故我今亦當食汝。即吞噉之。然不令死。彼伏已放之。悉令斷肉。彼白佛言。我今悉食肉得存。今如何自濟。佛言。聽汝食死人心。彼言。人欲死時諸大夜叉等知彼人命盡爭來欲食。我云何得之。佛言。為汝說眞言法及印。六月未死。即能知已。以法加護勿令他畏得損。至命盡時聽汝取食也。如是稍引令得入道文。

口云。人黃者心藏中如露七粒。白玉有之。今有六月可死人能知之始食。彼七粒玉。此玉三四粒食之時叶祈禱等。至五六粒不及餘尊力。以不動本誓能轉之。不動野干上首也。故能降野干。延彼壽命。故云能延六月住也。壽命非延六月。限六月可死。壽成長遠義也。

或云。六月六日延之可長遠也云。又云。六月者云六肉義也。人五體身分多月偏字也。唐書皆書肉偏。是同義也。故是六肉也。六肉者六根也。六根安穩能緣意也。故云能延六月住云。

問。正報盡者。正報者壽命事歟。如何。答。五根依報。意根正報。即是命息也。此命息被加持。心字風輪成常住不變命息。仍不

動密號云。常住金剛。是金剛惠命常住義也。可知。或云。能延六月住者。大疏等多以身口意說三月。身口意者六大也。雖正報盡六月延住。色身全存不可限六月之條。勿論歟。云。

三形事
底哩經上云。右手執劍者。如世間征戰防禦。亦皆執利器。然始得勝。菩薩亦然文。又云。執持利劍能斷壞生死業。愛煩惱文。疏五三云。所以持利刃。承如來忿怒之命。盡欲殺害一切衆生也文。又云。上以利慧。又斷其業。壽無窮之命。令得大空生也文。

口云。劍者淨善提心智體也。外能降伏天魔外道等。內殺害一切衆生。無明煩惱惑障義也。東寺講堂御作不動井西院不動所持劍有文。雲中星烈。付之有九微名。一宗大事也。九微者。微三界九地義。三界者欲界色界無色界也。此三界分九地。謂一五趣雜居地。二離生喜樂地。三離生喜樂地。四離生喜樂地。五離生喜樂地。六離生喜樂地。七離生喜樂地。八離生喜樂地。九離生喜樂地。捨念清淨地。四禪。六空處地。七識處地。八無所有處地。九非想非、想處地也。此九地煩惱以明王一智劍微之。能斷盡義也。故其明白智劍煩惱。悉表指貫義。星形顯劍上文也。劍表裏有此星形。是微九地中義也。又劍印處可口決也。

又祕中深祕義云。大空無相利劍上移取

濁惡煩惱星形。菩提煩惱法爾隨緣不改。其實體名不動尊也。但此劍習法界塔婆。寶劍圖五輪此義也。故五大法界塔婆。即大空無相智劍同一體也。又謂心為佛塔。故一切衆生心與法界塔婆同體。故凡體。即毘盧遮那大空智體也。即事而眞道理。當流實談也。

又說事
種子 左觀 右觀 劍索文
三昧耶形 劍索文
口云。劍種子。劍索種子也。本尊既右智手持智體利劍。左定手執理定索。故任本尊左右次第觀之。其道理尤相叶云。靜遍口決云。問左右觀。何左右觀。師云。每物有左右。心上道場等也。左右觀。如次。因故為右。為劍云義有之云。又可有此一義歟。但此二字即眞言體也。持智劍定索也。二字合成不動一身。還問。此一字為種子時不用劍索歟。答。然也。此一字為種子時只劍為三昧耶形。此二字為種子時劍索即三昧耶形也。口云。妙抄云。種子。三形俱力迦羅。法三御子傳祕說云。或師云。俱力迦羅不動左右所持物也云。又般若寺僧正傳以。此為種子。以劍索為三形也。凡以。此一字為種子事。是不動一字心眞言也。今用。此二字者是慈救呪終二字眞言也。疏十八說慈救呪畢云。用後二字為種子。

問。此一字為種子時不用劍索歟。答。然也。此一字為種子時只劍為三昧耶形。此二字為種子時劍索即三昧耶形也。口云。妙抄云。種子。三形俱力迦羅。法三御子傳祕說云。或師云。俱力迦羅不動左右所持物也云。又般若寺僧正傳以。此為種子。以劍索為三形也。凡以。此一字為種子事。是不動一字心眞言也。今用。此二字者是慈救呪終二字眞言也。疏十八說慈救呪畢云。用後二字為種子。

諸句義皆成就此也。又云。哈字詞是行義。又有阿聲是怖魔障。金剛三昧也。點即大空也。以此大空不動行大怖一切魔障也。鑽字麼是我義。入阿字門即無我也。又以此大空無我三昧而怖畏衆魔。以此字亦有阿聲及點也。文。

口云。或用^對字。是連聲字也。讀加^對點。對聲後讀空點也。即^對也。云。

實運僧都云。俱力迦羅法三御子說。此以劍索為俱力迦羅。俱力迦羅索也。是鞘義。此俱力迦羅鞘表衆生心。極衆生心屈曲。故以不動大智正直利劍。指入衆生屈曲之心。藏成正直。此名鞘也。甚深義也。

種三異說事

或種子^三形五股云。又五壇法時五大尊皆用^三字。是調伏義也。不灌鈴用^三字。三形輪上立劍云。或^三獨股。亦十二輻輪云。三部抄云^或或^或或^{種子}利劍或獨股或五股或輪云。或云種子^三形三股。又^三獨股也。云。或種子^三形五股。或塔也。是大日教令輪。兩目開時種子三形也。又種子^三形塔也。是金剛界教令輪也。

白寶口抄 不動法二

道場觀事

口云。般若寺次第道場觀以前用大精進慧劍印言故。又用薄雙紙廣澤流等同用之。諸儀軌中出此印言。尤先可用之也。云。問。薄雙紙道場觀下方五輪土也。今五峯八柱寶樓閣也。是法性塔婆歟。彼塔三輪土也。相違如何。答。五輪三輪何不苦也。多分白表紙道場觀五峯八柱歟。

瑟瑟座事

底哩經云。坐盤石上者示是不動之義。如世山岳亦以右鎮押方始不動。又如大海亦以須彌山鎮押然始得常安。湛然圓滿不動亦爾。其大石性能出一切寶物。無動坐大盤石者亦能出生佛功德寶。亦是降伏四魔義。疏五^三云。鎮其重障盤石使不復動。成淨菩提心妙高山王。或云安在盤石也。又立印軌云。坐寶盤山。文使者法云。於寶石山坐。文安鎮家國不動法云。坐金盤石。文建立軌云。瑟瑟者五色石也。文大師在唐記云。瑟瑟者盤石綠色石也。文都率僧都記云。或瑟瑟者黑色。或云琉璃也。或云青色玉也。云。小野僧正云。瑟瑟者不動明王所座也。此國無其實。文口云。瑟瑟者盤石者。其字本不生大地也。不動明王坐一切衆生心地菩提心上。表無傾動也。是金剛不壞菩提心義也。故疏

成淨菩提心妙高山王。彼妙高山四方所成也。疏九^三云。想阿字以此字為金剛山而押之也。三千大千諸須彌山合為一體。文此瑟瑟者盤石重。事以之可知。其重者表六趣四生一切衆生各各意趣無盡也。其一。心王心數不搖動。而為開悟即事而真。自心即佛。理故坐盤石重。上。又云。東寺講堂不動座瑟瑟者座也。石下有白蓮花。疏五^三云。此尊於大日花臺久已成佛。以三昧耶本誓願故。示現初發大心。文此意也。但今四大尊同石下有白蓮花。共表花臺久已成佛。五智教令輪。文口云。不動尊只坐八葉白蓮上。事一卷底哩經云。坐寶蓮花。文依此經歟。白蓮花淨菩提心色。即居花藏世界義也。此花藏界者一切衆生心藏中也。經云。歸命本覺心法身常住妙法心蓮臺。文此八葉九尊居衆生身中。八葉心蓮。故云心蓮臺也。今不動亦居此心蓮臺。聖無動經云。是大明王無其所居。但住衆生心想之中。文此不動坐蓮花義也。凡衆生干栗駄心。即心蓮臺也。是淨菩提心全體。表此淨菩提心無傾動云。坐寶盤石。東寺講堂不動盤石下有蓮花。此淨菩提心蓮花表無傾動。故蓮花上有盤石也。故蓮花盤石只一物也。

身青黑色事

立印軌云。應作青黑色。文又云。其身遍青色。文護摩軌云。不動青肉色。文安鎮法云。身紺青色。文

口云。青黑色者。黑無相法身。隱本性無垢之色。出生死流轉境。同一切衆生。黑業煩惱現。猛惡醜弊色。調伏彼煩惱故也。青不變常住。遊行自在德也。法性大空色故也。又云。青東方發心色。黑北方涅槃色。初後不二攝中間表。五智一體義也。或云。不動青黑色。是忿怒至極義也。青是大空。黑是大力也。淨菩提心大空法界堅固金剛力用義也。黑色風輪色。大疏文大力風文所座石乳字不生淨菩提心妙高山王也。海水大日如來智海性德圓滿字。火炎大智字。尊勝黑色。空輪字也。以此五字爲不動三昧。是淨菩提心祕密源底也。

大忿怒形事

疏五二十云。作奮怒之勢極忿之形。是其密印標幟之相也。又同上云。承如來忿怒之命。盡欲殺害一切衆生也。斷其業壽無窮之命。令得大空生也。又大師釋云。阿遮一脫業壽風定文

口云。一切衆生身中第八阿賴耶中業壽種也。此業壽以根本無明爲本。此無明業壽歸大空時。當體即菩提心故云定也。云聖無動尊一字。出生八大童子祕要法品云。一切衆生意想不同。或順或逆。是故如來現慈怒身。隨作利益。解云。諸佛大悲愍衆生故。即於順者以順而勸。若於逆者以逆而制也。一佛住忿怒三昧時。十方諸佛同共入忿瞋三昧。豈毘盧遮那於無相中示現明王時。諸佛菩薩更不現忿怒身哉。

是故四方如來現教令身降伏衆魔。雖然不親隨逐。所以本誓不同。或降三世菩薩降天魔及三世貪瞋癡。或軍荼利菩薩調伏常隨魔。謂毘那夜迦及人魔。或焰魔特迦降伏龍魔諸怨敵。或金剛夜叉調伏鬼魔及無智者。○不動明王恒隨行者。若天毘那夜迦。若龍鬼所作障礙。一時消滅。文

頂有七莎髻事

口云。莎髻者有數義。一云。莎和語。古須計草。又美俱利。又佐佐女也。以此草結髻。故云莎髻也。一云。分垂形似此集草。故云莎髻也。一云。淨鏡鈔云。首髻赤如莎草云。或云。莎落生草也。其色赤カシケタル草也。一云。似水葱花故也。云。水葱者ナギノ花歟

底哩經上云。頭上七種髻者。表七菩提分文。口云。七莎髻者。頂上髻七結分意也。是表轉七覺分法也。疏十五云。七覺支。一擇法。二精進。三喜。四經安。五念。六定。七行捨菩提

云。覺元無睡眠皆永斷。故盡無生智爲此。覺體三十七法。順菩提名菩提分云。不動功能云。七莎髻。七覺支與七菩提分也。佛七財并七方便。七辨七淨亦七善法也。七寶七言七施等也。又表七代怒婢。西天法給仕人切髻。皆如蓬頭。以莎草等結頂髻。時一代奴婢一結。二代相傳奴婢二分結之。三四代三四分結之。但三四代等隨體有離別義。七代相傳所從七分結之。縱雖有不受事不背其命。更無別離義。今

不動尊於行者。示七代奴婢之相。顯僮僕結仕之形。縱雖有不義事。無違背儀。常隨行者。心守護增長。除種種障難。不墮非道中。令成佛果也。

左垂一辨髮事

底哩經云。左垂一髮向下者。是垂慈悲之義。非念下惡極苦惱衆生也。文口云。於一切衆生垂一子慈悲義也。五行大義云。髮是血殘也。文血是心藏也。故表慈悲以髮。觀經云。佛心者大慈悲心是也。文慈悲是心所作故也。又云。從頭垂下無上慈悲。致左道下惡衆生不漏義也。舊譯云。遍髮遍字普義也。又云。辨髮者。辨字組讀之。故具美垂也。立印軌云。左垂一索髮。文索字與利垂義歟。大師御筆不動并東寺講堂不動不組之。只以糸纏下偏以髻臥也。疏五二十云。屈髮垂在左肩。文屈字若纏義歟

額有水波皺事

疏云二十云。額有皺文。猶如水波狀。文大日經一云。面門水波相文。問。面門文同經四云。繪帛覆面門文。疏云。用此綵淨帛。周覆弟子面門。文面門者。總面義也。何今限額乎。如何。答。付面門有數義。或云。面門者口也。云。或云。不爾。指面正容云。面門也。云。此兩義無相違歟。其故六十花嚴經第二云。爾時世尊。面門及一齒間各放光明。文探玄記云。面門者諸德有三釋。一是口。一是面正容。非別

者諸德有三釋。一是口。一是面正容。非別

口光統師云。鼻下口上中間是也。今釋依梵語稱。面及口并門。悉名目法。是故翻此目法爲面門云。但此等義皆無額義。大日經說。面門水波相。疏既額有數文。猶如水波狀文。此釋外何依他義乎。

問。水波相文其表示如何。答。五大時額風大也。此風大即水輪一分也。全以水輪一分爲風大。即依行願風立慈悲因緣波義也。云。或云。流浪六道有情生死苦海。隨趣多憶念表示也。又六道衆生煩惱多思惱義也。

三井書云。額數流浪順六道有情能救義也。云。智證在唐記云。數文長老德云。云。

右手執利劍左手持網索事

底哩經上云。右手執劍者如世間征戰防禦亦皆執利器。然始得勝。苦薩亦爾。左手執索者是繫縛之義也。之。又如世間密捉一人。如有違逆難伏者。即以繩繫縛捉持。將諸佛祕密索降伏四魔。亦復如是。文。又云。執持利劍能斷壞生死業愛煩惱故。○降伏三世貪瞋癡我慢煩惱故。○執金剛索引至大涅槃路。住佛解脫門。紹隆三寶種位不斷故。文。疏五三云。所以持利刃以網索者。承如來忿怒之命。盡欲殺害一切衆生也。網索是菩提心中四攝方便。以此執繫不降伏者。以智慧又斷其業壽無窮之命。令得大空生也。文。口云。此劍索事三形時沙汰之了。故略之云。東寺講堂不動尊。左持索四匝。其兩

端垂下。一方外端付獨股形。內一方端付輪右執劍。其劍有雲文中星列。劍柄上似輪。如大刀鐔柄。猶出立膝上也。西院御作不動劍柄上下共三股形也。高尾御筆金泥九鋪。不可胎藏不動索端垂下。但獨股方今一方端中ヌキトヲシタリ云。文。泉房云。不動索非常索。是網索也。大師御筆本皆出網索。如不空網索之本誓也。常索但十八也。網索二結端有獨股形。即ク、リ也云。

遍身出火焰等事

口云。同觀上住火生三昧文是同事也。底哩經上云。不動亦自身遍出火焰光。即是本尊自住火生三昧也。又明。火有四義。二種出世間。世間火者。一是內火。三毒煩惱名之爲火。能燒諸衆生諸善功德故。二外火。能成就衆生長養萬物出世間火者。是大智火也。如九十五種外道法中。事火爲最。如大火龍能變出世間火。燒損衆生亦能焚燒衆物。此無動智火光能降伏火龍。制諸異道。上至等覺。下至衆生。皆能燒諸煩惱。乃至菩提大智習氣。亦燒一切衆生無明煩惱。黑闇障故。又本尊眞言句中。自有火生義。即摩訶盧沙句。是此智火住阿字一切智門。重重燒諸善薩廣大習氣。煩惱令盡無餘。故名火生三昧。文。疏十云。大日如來爲息一切障。故住火生三昧。說此大摧障眞言。此有威勢能除一切眞言行者種々障難。文。立印軌云。如七日光照大

馬口等衆流俱湊吞納無餘。盡成猛焰。說是大威怒王聖無動微妙心。亦如大馬口吞噉一切衆生若干種心。等成大火光界。文。

口云。劫末時七日輪現照世界時。海水悉入沃焦山口。皆乾盡。彼沃焦山等成猛焰了。世界悉燒盡也。今不動火生三昧。照一切衆生業壽種種時。悉燒盡成大智火。令至無垢法性位義也。

或云。火生三昧。字智火能燒盡衆生惡業煩惱薪也。又火生三昧有二。一不動代行者苦墮地獄。地獄火炎爲火生三昧。故不動有常在地獄願云。一火生三昧實地獄火炎也。故焚燒一切衆生業煩惱薪。令成法性無漏體義也。是法爾斷惑也。

無量聖衆眷屬事
口云。四大明王八大明王諸童子等各眷屬無量無邊忿怒尊也。

三童子事
口云。一矜羯羅童子。二制吒迦童子。三蓮花童子也。矜羯羅住索手方。是引左道衆生。永入佛道。慈引益德也。故佛部也。制吒迦童子住劍方。降難化衆生。惡性者是表斷惑智。故金剛部也。蓮花童子是蓮花部也。即胎界三部諸尊攝入此童子。胎界義也。

問。八大童子等中無蓮花童子名字。是何童子乎。答。師傳云。蓮花童子不動頂上蓮花一智也。